

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所 教育職 公募  
「募集要項」

1.	役職	准教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2022年11月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	宇宙機応用工学にかかわる研究・開発および大学院教育
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系では、電気・電子・情報工学を基盤とした宇宙機および搭載システムに関する学術研究を通して宇宙科学プロジェクトに貢献しています。宇宙科学研究所が太陽系の起源と進化を実証的に解明することを目指して、宇宙理学・宇宙工学の融合と大学共同利用の一層の充実によって推進する月惑星探査プロジェクトを、厳しいリソース制約の下で実現するために必要な基盤技術の1つとして、半導体デバイスのセンサ・マイクロデバイス技術が上げられます。</p> <p>半導体のシリコン基板などに、機械要素部品のセンサ・アクチュエータ・電子回路などをひとまとめにした微小構造を持つ半導体デバイスである MEMS (Micro Electro Mechanical Systems) は、従来とは異なる新型のセンサや従来型センサの画期的な小型化の可能性を秘めています。宇宙科学研究所ではこのような MEMS をはじめとしたセンサ・マイクロデバイス技術が、衛星搭載機器の小型高性能化に寄与することで、宇宙機システムの小型高性能化に寄与することを期待してその研究開発を推進しています。一方、搭載部品の開発では、宇宙特有の環境条件や信頼性への配慮が必須であるほか、専門分野の枠を超えて宇宙機システムへの実装にも配慮した開発ができる見識がもとめられます。</p> <p>今回募集する准教授（教育職）には、宇宙機システムへの適用を前提としたセンサ・マイクロデバイス技術の研究を自由な発想に基づいて実施するとともに、当該コミュニティの研究者や技術者と協力しながら、将来の深宇宙探査プロジェクトに必要な半導体デバイ</p>

		<p>スの研究を牽引する役割を求めます。また、宇宙科学研究所が今後実施する宇宙科学プロジェクトに参加し、センサ・マイクロデバイス技術の専門家としての立場から科学観測目的を提案する科学者とも協力して、積極的に貢献することも求めます。</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する准教授は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 半導体デバイス分野のセンサ・マイクロデバイスに関する研究あるいは実務の経験を持ち、国内外で高く評価された優れた実績を有すること。</li> <li>・ 宇宙機システムへの適用を前提としたセンサ・マイクロデバイスに関する研究を遂行し、当該分野でリーダーシップを取っていく能力および意欲を有すること。</li> <li>・ 専門分野にこだわることなく、宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、積極的に貢献する姿勢を有すること。</li> <li>・ 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。</li> </ul>
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・ 勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする。 ・ 業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。</p> <p>(3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p>

		<p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年 63 歳定年制</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2021 実績 教授 80 万円，准教授 80 万円，助教 40 万円）
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴</p> <p>(3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。）</p> <p>(4) 論文リスト（インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと）</p> <p>(5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(6) 他薦の場合は推薦書を提出することができる方 2 名、自薦の場合は応募者について意見を述べる方ができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。</p> <p>(8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p><a href="https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1648802063">https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1648802063</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。</li> <li>・ 提出書類 (2) ～ (5) は一つの PDF にまとめること。</li> <li>・ 他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の WEB サイトへのアップロードをお願いすることになります。（入力いただいた推薦者のメー</li> </ul>

		<p>ルアドレス宛に依頼メールが自動送付されます。自薦の場合は、意見者への依頼メールは自動送付されません。）</p> <p>・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。</p>
15.	応募締切	<p>2022年6月6日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web入力および全ての必要書類提出（「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む）についての締切です。</p>
16.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p> <p>※<a href="https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html">https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</a></p>
17.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系研究主幹 水野貴秀教授 Email: mizuno.takahide[at]jaxa.jp</p> <p>ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	<p>・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。</p> <p>・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。</p> <p>※<a href="https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html">https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</a></p>